

栃木県宇都宮市の利根川水系田川では、令和元年東日本台風により、床上浸水1,093戸、床下浸水1,303戸の甚大な浸水被害が発生。このため、浸水対策重点地域緊急事業により、調節池整備及び河道掘削等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図る。

【位置図】



浸水対策重点地域緊急事業



【全体計画】

河川名 : 一級河川 利根川水系田川
 事業内容 : 調節池、河道掘削 等
 全体事業費 : 約89億円
 事業期間 : R3~R7
 施工地 : 宇都宮市

【令和3年度当初】

事業内容 : 測量設計、用地補償 等
 事業費 : 850百万円(国費 425百万円)

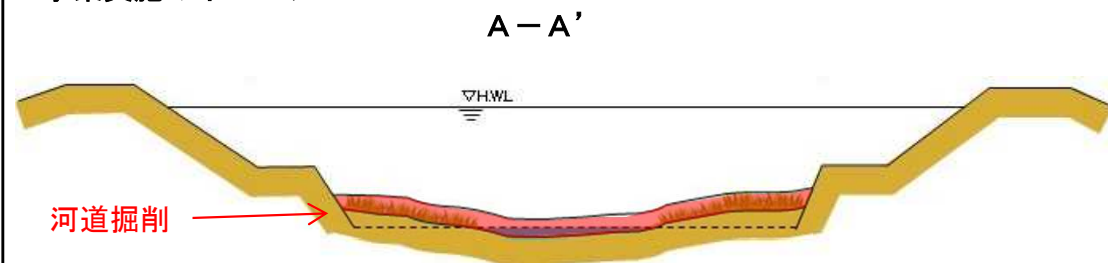
〈県等の独自事業〉

- 県単独事業**
 - ・県: 堆積土砂撤去
- ソフト対策**
 - ・県: 洪水情報のプッシュ型配信、河川監視カメラの新設
 - ・市: 避難情報伝達体制の強化
- 適切な維持管理**
 - ・県: 河川パトロール、出水期前の堤防点検、河道の長寿命化計画の策定
- 流域対策**
 - ・市: 田んぼダム、公共施設等での雨水貯留の促進
 - 上流市街化調整区域における新規宅地開発の抑制

※防災・安全交付金については、国の意図を示すものであり、計画への配分後の使途は地方の裁量に委ねられ、国の意図と異なる配分を妨げるものではない。



事業実施のイメージ



※各施設は、今後実施する詳細な調査や検討等の結果により、変わる可能性もある。